

遠隔授業を受ける際に注意すること

遠隔授業を安心して受講するために、以下のことを守ってください。

IDとパスワードを管理しましょう！

遠隔授業に限らず、ログインするためのIDやパスワードは、あなたを識別するための重要な情報です。この情報が漏れてしまうと、あなたのフリをして迷惑行為が行われる恐れがあります。

- ・自分のID・パスワードを他人に教えてはいけません。
- ・他人のID・パスワードを使ってはいけません。

※他人のID・パスワードを使って損害を与えた場合、不正アクセス禁止法等の法律で処罰される恐れがあります。

個人情報を守りましょう！

Webカメラを利用した会議などでは、意識せず自分の情報を流出させてしまうことがあります。特にカメラの映像の管理に気をつけましょう。

- ・受講中にWebカメラに不必要な情報が映らないように注意しましょう。
- ・受講中以外のWebカメラの管理に注意しましょう。

※ソフトウェアの設定などでプライバシーに関わる部分の設定をしましょう。

※使用していない時には機器のカメラを物理的にふさぐなどの対策をしましょう。(Web授業に参加するかどうかにかかわらず、ウィルス対策をしていないとカメラが不正利用される危険性があります。)

著作権を守りましょう！

遠隔授業にも著作権があります。許可なく遠隔授業の内容を録画・撮影して、他人やSNSなどに公開することはしてはいけません(これは対面型の授業でも同じです)。

- ・遠隔授業の受講に必要なIDやパスワードをSNSなどに公開してはいけません。
- ・遠隔授業の内容を録画・撮影してはいけません。
- ・後から確認したい板書の内容や資料があれば、教員に相談しましょう。
- ・遠隔授業を受けられなかった場合には、教員に相談しましょう。

授業の秩序を守りましょう！

通常の対面授業と違って、遠隔授業では教員・学生ともに全体の把握が難しいため、授業の進行が滞りがちになります。授業の進行を妨げる行為(配信ソフトウェアへの悪意ある行為、不適切な声がけなど)はやめましょう。

- ・授業中は、先生の指示に従いましょう。
- ・遠隔授業中に、不適切な画像や音声を発信してはいけません。

遠隔授業は、自宅で一人で受講・視聴しましょう！

遠隔授業は複数の人との接触する機会を減らすために行うものです。友達同士で集まって受講したり、市中の飲食店の無料Wi-Fiを利用して受講したりしてはいけません。

- ・友達と集まって受講するのはやめましょう。
- ・インターネット・カフェや公共のフリー・スポットなどでの受講はやめましょう。

※Wi-Fiなどの設備の関係上、自宅で受けられない場合は、大学で受けることができます。